

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	英会話 I		担当教員	DOUGLAS DEAR	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
外国人の来客にも対応するため、外国人講師と日常会話から「聞く力」を養い、「話す力」につなげる英会話を学習します。					
到達目標					
日常会話を習得する。 接客業務に必要な語彙力を得る。					
授業内容					
1	Getting to know each other				
2	Learning to describe simple things				
3	Learning to describe foods				
4	Learning to describe foods				
5	Learning to describe Japanese foods				
6	Learning to describe Japanese foods				
7	Learning to describe Japanese holidays				
8	Learning to describe Japanese holidays				
9	Learning to give directions				
10	Learning to give directions				
11	Learning to sell things				
12	Learning to sell things and test				
13	前期まとめ				
14	Review				
15	Review				
16	Practice selling things				
17	Practice selling things				
18	Learning selling techniques				
19	Learning selling techniques				
20	Practice selling things of the choice of the students				
21	Practice selling things of the choice of the students				
22	Practice selling things of the choice of the students				
23	Open class for students to practice selling things				
24	Reviews				
25	Reviews				
26	後期まとめ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	アクセサリーデザイン I		担当教員	増田 周一	
実務経験	アクセサリー制作会社に勤務し、デザインや制作経験がある。金属造形作家				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
アクセサリーの歴史や基本的な制作方法を始め、デザイン画や製図の描き方を学習し、平うちリング・金属使用のペンダントなどを制作します。					
到達目標					
デザイン画：金属やガラスなどの質感を表現する。 彫金：地金取り、バーナーワークによるロウ付けや仕上げが出来る。 WAX：3次元立体の表現と量産方法の理解。					
授業内容					
1, 2	オリエンテーション/アクセサリーの歴史/金属の特性				
3, 4	宝石の製図				
5, 6	宝石の着色/グレートーン、色鉛筆				
7, 8	宝石の着色/水彩				
9, 10	甲丸or平打ちリングの制作/工具の使い方、地金取り、				
11, 12	甲丸or平打ちリングの制作/ロウ付け				
13, 14	甲丸or平打ちリングの制作/成形				
15, 16	甲丸or平打ちリングの制作/仕上げ				
17, 18	バングル制作/地金取り				
19, 20	バングル制作/テクスチャー				
21, 22	バングル制作/ロウ付け、成形				
23, 24	バングル制作/仕上げ				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	waxを使ったペンダントの制作/デザイン画				
29, 30	waxを使ったペンダントの制作/彫り				
31, 32	waxを使ったペンダントの制作/彫り				
33, 34	waxを使ったペンダントの制作/彫り				
35, 36	waxを使ったペンダントの制作/仕上げ				
37, 38	チェーンメール/組み立て				
39, 40	チェーンメール/組み立て				
41, 42	チェーンメール/組み立て				
43, 44	留め具制作/Tバー、アメリカンフック				
45, 46	チェーンメールブレスレットの制作/組み立て				
47, 48	チェーンメールブレスレットの制作/組み立て				
49, 50	チェーンメールブレスレットの制作/組み立て、仕上げ				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	ディスプレイデザイン I		担当教員	中島 裕子	
実務経験	雑貨店を経営している。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26	単位数	前期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
雑貨の陳列・種類、サイズ、目的などを踏まえたディスプレイデザインの基本を学習。装飾品を制作し、学内のショーケースなどに実際にディスプレイします。					
到達目標					
構成の基本を習得し、物の配置やバランス感覚、ディスプレイのアレンジ力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	雑貨陳列・ディスプレイ基礎				
3, 4	校内ウィンドウディスプレイ①：説明				
5, 6	校内ウィンドウディスプレイ②：デザイン決定				
7, 8	校内ウィンドウディスプレイ③：制作				
9, 10	校内ウィンドウディスプレイ④：制作				
11, 12	校内ウィンドウディスプレイ⑤：ディスプレイ				
13, 14	校内ウィンドウディスプレイ⑥：手直し				
15, 16	進級制作①：テーマ決め				
17, 18	進級制作②：制作物決定、サンプル制作と資料				
19, 20	進級制作③：サンプル制作と資料				
21, 22	進級制作④：サンプル制作と資料				
23, 24	進級制作⑤：サンプル制作と資料				
25, 26	前期まとめ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	雑貨デザインI		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
各種素材やテストなどの、時代・素材・質感などを学習したり、木・革・樹脂など様々な素材を活用した雑貨のデザインを学びます。					
到達目標					
様々な素材を知り、技法を習得する。季節感、ニーズを意識してデザインする。					
授業内容					
1, 2	革細工① 道具の説明・カットの練習→トリック編み				
3, 4	革細工② 手縫い・染め（デモ練習）染めと手縫いの作品作り				
5, 6	革細工③ 染めと手縫いの作品作り 続き→仕上げ				
7, 8	布小物① 刺繍 デモ 練習（マスク・くるみボタン）				
9, 10	布小物② ミシン、手縫い、仕上げ				
11, 12	レジン・プラ板・夏小物① 制作				
13, 14	レジン・プラ板・夏小物② 制作				
15, 16	レジン・プラ板・夏小物③ 制作				
17, 18	MPソープ オリジナル石鹸作り①				
19, 20	MPソープ オリジナル石鹸作り②				
21, 22	キャンドル作り ディッピング①				
23, 24	キャンドル作り ディッピング②				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	シルバークレイ・平面ペンダントトップ① 説明→成形				
29, 30	シルバークレイ・平面ペンダントトップ① 焼成→みがき→完成				
31, 32	羊毛フェルト① ニードル				
33, 34	羊毛フェルト② 水フェルト				
35, 36	羊毛フェルト③ オリジナル小物				
37, 38	羊毛フェルト④ オリジナル小物				
39, 40	編み物① 水フェルト+モチーフ編み（長々編み）				
41, 42	編み物② 細編み				
43, 44	編み物③ 引き揃え、ポンポンアレンジ				
45, 46	冬物自由制作① 例：水フェルト+革+ファー				
47, 48	冬物自由制作② 例：ニットのつけ襟				
49, 50	冬物自由制作③				
51, 52	上絵の具・転写シートによるオリジナル食器絵付け				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	マーケットプランニング		担当教員	中島 裕子	
実務経験	雑貨店を経営している。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
雑貨販売のためのプランニングや、アートディレクションを学習し、地域の雑貨店やデザインマーケットにての実演、実習を行います。					
到達目標					
就職先で即戦力になれるよう、技術と人間力を養う。					
授業内容					
1, 2	接客マナー① 言葉遣い				
3, 4	接客マナー② 商品説明				
5, 6	接客マナー③ レジ				
7, 8	接客マナー④ クレジット・電子マネー				
9, 10	接客マナー応用⑤ クレーム対応				
11, 12	POPについて① POPとは				
13, 14	POPについて② キャッチコピー				
15, 16	POPについて③ 描き方1				
17, 18	POPについて④ 描き方2				
19, 20	POPについて⑤ 描き方3				
21, 22	POPについて⑥ テスト（筆記・POP）				
23, 24	商品発注の仕方・計算機の使い方				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	自分のお店を持つ・1/店名・コンセプト・ロゴマーク				
29, 30	自分のお店を持つ・2/名刺デザイン				
31, 32	自分のお店を持つ・3/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
33, 34	自分のお店を持つ・4/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
35, 36	自分のお店を持つ・5/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
37, 38	自分のお店を持つ・6/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
39, 40	自分のお店を持つ・7/内装・外観・場所・営業時間・取扱商品				
41, 42	自分のお店を持つ・8/店舗物件の賃貸契約・費用について				
43, 44	自分のお店を持つ・9/シフト仕組み、給与計算・ランニングコストの説明				
45, 46	自分のお店を持つ・10/初期費用の計算・売り上げ収支シュミレーション				
47, 48	自分のお店を持つ・11/初期費用の計算・売り上げ収支シュミレーション				
49, 50	自分のお店を持つ・12/初期費用の計算・売り上げ収支シュミレーション				
51, 52	販売企画と集客対策				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	商品企画制作		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
ターゲットの設定、目的を考えた上での商品企画。ターゲットが欲しいと思うものを企画する。企画したものをブレインストーミングにてブラッシュアップして商品を作り上げる。					
到達目標					
オリジナル商品のアイデア力をUPさせ、企画力や計画力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	授業内容説明：年間スケジュール確認/販売会内容確認				
3, 4	商品企画① ターゲット設定/アクリルアクセサリ制作				
5, 6	商品企画② コンセプト設定/基礎金具演習				
7, 8	商品企画③ ブラッシュアップ/販売会用作品制作				
9, 10	商品企画④ 原材料費、価格設定/メガネ留め演習				
11, 12	商品企画⑤ 企画プレゼン/販売会用作品制作				
13, 14	商品企画⑥ 制作1/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作1				
15, 16	商品企画⑦ 制作2/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作2				
17, 18	商品企画⑧ 制作3/販売会用作品制作				
19, 20	ブラッシュアップ/販売会用作品制作				
21, 22	商品企画⑨ 制作2/販売会用作品制作				
23, 24	商品企画⑩ 完成 発表/販売会用作品制作				
25, 26	前期まとめ、課題の確認				
27, 28	写真、グラフィックとの合同授業の説明と準備				
29, 30	合同授業① 写真、グラフィック合同授業 作品のPOPを作る				
31, 32	合同授業② 写真、グラフィック合同授業 作品のPOPを作る				
33, 34	合同授業③ 写真、グラフィック合同授業 作品のPOPを作る				
35, 36	合同授業④ 写真、グラフィック合同授業 作品のPOPを作る				
37, 38	商品企画 ターゲット設定、コンセプト設定/販売会用作品制作				
39, 40	商品企画 企画書のブラッシュアップ/販売会用作品制作				
41, 42	商品企画 制作/販売会用作品制作				
43, 44	商品企画 制作				
45, 46	商品企画 制作				
47, 48	商品企画 制作				
49, 50	商品企画 制作				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	デジタル基礎		担当教員	内藤 秀樹	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作業務に携わっている。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
Mac(PC)の基本操作から、Illustrator・Photoshopなどのグラフィックソフトの使い方を学習します。					
到達目標					
Mac(PC)、イラストレーター、フォトショップと、パスの使い方を覚え、POPや企画書を作成する。					
授業内容					
1	PC基礎：自己紹介、AdobeID設定				
2	PC基礎：Mac、PCの中身など				
3	PC基礎：メニューバーなど Illustrator基礎：Illustratorとは				
4	PC基礎：他課題のプリントをIllustratorより出力				
5	Illustrator基礎：メニュー、設定など				
6	Illustrator基礎：「サインカードを作ろう」				
7	Illustrator基礎：オートトレース、ツールバーなど				
8	Illustrator基礎：オートトレース、POP台紙作成				
9	Illustrator基礎：POP作成（文字組みなど）				
10	Illustrator基礎：POP作成				
11	Illustrator基礎：POP作成（プリント→トンボで切ってみる）				
12	Illustrator基礎：1-1～1-3				
13	前期まとめ/課題提出確認				
14	Illustrator基礎：1-3～1-4				
15	Illustrator基礎：1-5～1-6				
16	ロゴトレース				
17	ロゴトレース				
18	企画書作成				
19	企画書作成				
20	Photoshop基礎：Photoshopとは チュートリアル				
21	Photoshop基礎：Photoshopとは チュートリアル				
22	Photoshop基礎：スマホで撮影したものをPhotoshopで補正してみる				
23	Photoshop基礎：補正した写真を切り抜きの作業（背景を選択範囲や消しゴムで消す）				
24	Photoshop基礎：補正した写真を切り抜きの作業（パスを使っでの切り抜き）				
25	Photoshop基礎：補正した写真を切り抜きの作業（パスを使っでの切り抜き）				
26	illustrator・PhotoShop復習：名刺デザイン				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	Web販売実習 I		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
PCの基礎から学び、自分が制作した作品をWeb上で販売する為の実習。商品の撮影、画像修正、Web上へのアップ・メールチェック・商品管理・発送など、Webショップの体験学習を行います。					
到達目標					
Webショップへの商品アップから販売開始まで行う。 数ある出展者の中で差別化できるオリジナル商品の企画・制作。					
授業内容					
1	自己紹介/プレゼン/1年間の予定/Web販売用の作品制作				
2	Web販売の登録と再確認 売れるためにすること 目標と価格設定の方法				
3	SNSサイトへの登録				
4	サイトの構築と設定の確認①				
5	サイトの構築と設定の確認②				
6	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
7	発送、クレームの対応方法				
8	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
9	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
10	スマホでの撮影方法①				
11	スマホでの撮影方法② レフ版や背景の製作				
12	スマホでの撮影方法③ フォトブースを使つての撮影				
13	前期まとめ/課題提出確認 後期予定の確認				
14	サイトの構築と設定の確認①				
15	サイトの構築と設定の確認②				
16	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
17	発送、クレームの対応方法				
18	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
19	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
20	スマホでの撮影方法①				
21	スマホでの撮影方法②				
22	スマホでの撮影方法③				
23	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
24	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
25	なぜ売れないか、なぜ売れるかを検証				
26	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	進級制作		担当教員	中島 裕子	
実務経験	雑貨店を経営している。				
履修年次	1	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期26	単位数	後期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
進級制作審査会に繋げる為の、トータルデザイン実習。コンセプト制作からデザインの展開、プレゼン方法までを学習します。					
到達目標					
自分のみならず他の人（お客様）も満足できる個性豊かな作品を完成させること。					
授業内容					
1, 2	作品制作1				
3, 4	作品制作2				
5, 6	作品制作3				
7, 8	作品制作4				
9, 10	作品制作5				
11, 12	作品制作6				
13, 14	作品制作7				
15, 16	作品制作8				
17, 18	作品制作9				
19, 20	作品制作10				
21, 22	作品制作11				
23, 24	作品制作12				
25, 26	作品制作13				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	イベント校外実習 I		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
美術館・文学館見学や展示会・写真展、企業訪問や卒業生との交流など、学校での通常授業以外での活動を通して、経験や知識を得て、自身の作品制作や進路活動などに生かします。					
到達目標					
実際にその場所に行くことによってしか得られない、その場の雰囲気などを体感し、作品展示や進路活動に生かす。					
授業内容					
1	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館など見学 ・イベント（販売会など）実施/参加 ・企業訪問/見学 ・卒業生との交流会 				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	キャリアアップガイダンス I		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	キャリアアップガイダンスについて、自己紹介				
2	年間スケジュール確認				
3	自己管理セミナー				
4	エナジード研修①1, 2				
5	年間スケジュール確認。係決め				
6	エナジード研修②1, 2				
7	エナジード研修②2, 3				
8	エナジード研修③1, 2				
9	エナジード研修③3, 4				
10	校内販売会について1・2年生打ち合わせ				
11	販売会の反省・振り返り				
12	エナジード研修④1, 2				
13	前期振り返り、学園祭打ち合わせ				
14	後期予定表作成、就活について説明				
15	販売会反省・振り返り				
16	就職活動について 行動時期・内定までの流れ				
17	クーリエ発送、発送方法説明				
18	エナジード研修④3, 4				
19	エナジード研修⑤1, 2				
20	エナジード研修⑤3, 4				
21	エナジード研修⑥1, 2				
22	エナジード研修⑥3, 4				
23	エナジード研修⑦1, 2				
24	エナジード研修⑦3, 4				
25	就職活動について 正社員・派遣社員・アルバイト・フリーランスの違い				
26	履歴書の書き方①				
教科書・資料等	ENAGEED教本				
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	英会話		担当教員	DOUGLAS DEAR	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
外国人の来客にも対応するため、外国人講師と日常会話から「聞く力」を養い、「話す力」につなげる英会話を学習します。					
到達目標					
日常会話を習得する。 接客業務に必要な語彙力を得る。					
授業内容					
1	Getting to know each other				
2	Learning to describe simple things				
3	Learning to describe foods				
4	Learning to describe foods				
5	Learning to describe Japanese foods				
6	Learning to describe Japanese foods				
7	Learning to describe Japanese holidays				
8	Learning to describe Japanese holidays				
9	Learning to give directions				
10	Learning to give directions				
11	Learning to sell things				
12	Learning to sell things and test				
13	前期まとめ				
14	Review				
15	Review				
16	Practice selling things				
17	Practice selling things				
18	Learning selling techniques				
19	Learning selling techniques				
20	Practice selling things of the choice of the students				
21	Practice selling things of the choice of the students				
22	Practice selling things of the choice of the students				
23	Open class for students to practice selling things				
24	Reviews				
25	Reviews				
26	後期まとめ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	アクセサリデザインⅡ		担当教員	増田 周一	
実務経験	アクセサリ制作会社に勤務し、デザインや制作経験がある。金属造形作家				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
シルバーアクセサリの彫金などによる製造を学習します。コースターなどを例に、デザイン・地金取り・原画トレース・金属のすり出しなどの制作実習と応用。					
到達目標					
デザイン画：制作物のデザイン画とその展開を描けるようになる。 彫金：透しや石どめなどの高度な技術の習得。					
授業内容					
1, 2	ラインワーク/キーチェーン制作/成形				
3, 4	ラインワーク/キーチェーン制作/仕上げ				
5, 6	真鍮板加工/デザイン				
7, 8	真鍮板加工/デザイン、トレース				
9, 10	真鍮板加工/切り出し				
11, 12	真鍮板加工/切り出し				
13, 14	真鍮板加工/切り出し				
15, 16	真鍮板加工/切り出し				
17, 18	真鍮板加工/組み立て				
19, 20	真鍮板加工/仕上げ				
21, 22	真鍮板加工/仕上げ				
23, 24	真鍮板加工/展示				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	リベットアクセサリ/デザイン				
29, 30	リベットアクセサリ/加工				
31, 32	リベットアクセサリ/仕上げ				
33, 34	石留ペンダント/地金取り(外側)				
35, 36	石留ペンダント/地金取り(外側)、ロウ付け				
37, 38	石留ペンダント/地金取り(内側)				
39, 40	石留ペンダント/地金取り(内側)、ロウ付け				
41, 42	石留ペンダント/爪制作				
43, 44	石留ペンダント/爪制作、ロウ付け				
45, 46	石留ペンダント/組み立て				
47, 48	石留ペンダント/組み立て				
49, 50	石留ペンダント/仕上げ				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準(100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	ディスプレイデザインⅡ		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	2	履修学期	前期	授業形態	実習
授業数	前期26	単位数	前期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
雑貨の陳列・種類、目的などを踏まえたディスプレイデザインを通して物流を学び、販売活動におけるより効果的なディスプレイのテクニックを学習します。					
到達目標					
商品が引き立つディスプレイの技術力を上げ、魅力的にみせるポイントを習得する。また、就職活動の選択の幅を広げる。					
授業内容					
1, 2	デザインコンセプト① 知識アンケート・物作りについて、色彩とキーワードを意識				
3, 4	デザインコンセプト② 素材・ターゲット・用途など				
5, 6	デザインコンセプト③ ボード作り・四季別・〇〇別				
7, 8	デザインコンセプト④ ボード作り・四季別・〇〇別（カテゴリ・エリア・イベント性）				
9, 10	テーマや素材を掘り下げる、突き詰める①				
11, 12	テーマや素材を掘り下げる、突き詰める②				
13, 14	テーマや素材を掘り下げる、突き詰める③				
15, 16	色と素材の組み合わせ・コラージュ①				
17, 18	色と素材の組み合わせ・コラージュ②				
19, 20	雑貨屋巡り				
21, 22	卒業制作プランニング				
23, 24	イメージボード作り				
25, 26	前期まとめ／課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	雑貨デザインⅡ		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
シリコンゴム、キャストによる量産化を学んだり、一点物の作り込みを展開します。販売を意識し、機能性やオリジナリティを生み出す力を養成します。					
到達目標					
一点もの、量産品、それぞれの魅力と強みを理解して作品を制作する。 展示や販売ルートとの兼ね合いを意識出来るようになる。					
授業内容					
1, 2	シリコンモールドによる量産化① 一連の流れ・道具・素材の説明→デザイン				
3, 4	シリコンモールドによる量産化② (平面) 革留め/平面造形の原型作り→モールド制作				
5, 6	シリコンモールドによる量産化③ モールド+キャストで量産→バリ取り等				
7, 8	シリコンモールドによる量産化④ (立体) キャンドル/立体物のモールド作り→原型作り				
9, 10	シリコンモールドによる量産化⑤ 量産→仕上げ				
11, 12	シリコンモールドによる量産化⑥ 調整日→最終仕上げ→提出				
13, 14	ガラス加工品① 一連の流れ・道具・素材の説明、ガラス切り・ヒュージング・七宝・グラインダー				
15, 16	ガラス加工品② スタンドガラス→アクセサリ				
17, 18	ガラス加工品③ スタンドガラス→インテリア小物				
19, 20	ガラス加工品④ ガラス作品調整日→仕上げ→提出				
21, 22	夏小物①				
23, 24	夏小物②				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	布小物① 半衿作り				
29, 30	布小物② 半衿作り				
31, 32	布小物③ がま口作り				
33, 34	布小物④ がま口作り				
35, 36	ハロウィンの小物作り① グループ制作・アイディア				
37, 38	ハロウィンの小物作り② 制作				
39, 40	ハロウィンの小物作り③ ディスプレイ→撮影				
41, 42	シルバークレイオリジナル造形① 制作(モールドも可)(デザイン)				
43, 44	シルバークレイオリジナル造形② 成形・焼成				
45, 46	シルバークレイオリジナル造形③ 研磨 仕上げ (いぶし・七宝など)				
47, 48	提出作品 仕上げ				
49, 50	提出作品 仕上げ				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準(100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	雑貨デザインプランニング		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
ターゲットの設定、目的を考えた上での商品企画。ターゲットが欲しいと思うものを企画する。企画したものをブレインストーミングにてブラッシュアップして商品を作り上げる。					
到達目標					
オリジナル商品のアイデア力をUPさせ、企画力や計画力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	授業内容説明：年間スケジュール確認/販売会内容確認				
3, 4	商品企画① ターゲット設定/アクリルアクセサリ制作				
5, 6	商品企画② コンセプト設定/販売会用作品制作				
7, 8	商品企画③ ブラッシュアップ/アクリルアクセサリ制作				
9, 10	商品企画④ 原材料費、価格設定/販売会用作品制作				
11, 12	商品企画⑤ 企画プレゼン/販売会用作品制作				
13, 14	商品企画⑥ 制作1/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作1				
15, 16	商品企画⑦ 制作2/同じ素材で個々にまったく違ったものを制作2				
17, 18	商品企画⑧ 制作3/販売会用作品制作				
19, 20	ブラッシュアップ/シリコンモールドアクセサリ演習				
21, 22	商品企画⑨ 制作2/販売会用作品制作				
23, 24	商品企画⑩ 完成 発表/シリコンモールドアクセサリ演習				
25, 26	前期まとめ、課題の確認				
27, 28	商品企画 ターゲット設定、コンセプト設定/販売会用作品制作				
29, 30	商品企画 企画書のブラッシュアップ/販売会用作品制作				
31, 32	商品企画 制作/販売会用作品制作				
33, 34	商品企画 制作/販売会用作品制作				
35, 36	商品企画 制作/販売会用作品制作				
37, 38	ブラッシュアップ/販売会用作品制作				
39, 40	商品企画 制作				
41, 42	商品企画 制作				
43, 44	商品企画 制作				
45, 46	商品企画 制作				
47, 48	商品企画 完成				
49, 50	商品企画 発表				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	ウッドクラフト		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
販売会や卒業制作展で使用する什器等の制作。用途に応じた制作を行いません。					
到達目標					
作品をより良く見せるための什器を制作出来る技術を身に付ける。					
授業内容					
1	什器の制作①：什器についての考え方 イベント什器のリニューアルor新規制作計画				
2	什器の制作②：什器の設計				
3	什器の制作③：設計				
4	什器の制作④：材料計画				
5	什器の制作⑤：制作1/電動工具の使い方の学習				
6	什器の制作⑥：制作2/電動工具の使い方の学習				
7	什器の制作⑦：制作3/電動工具の使い方の学習				
8	什器の制作⑧：完成				
9	ミニチュアの制作：説明				
10	ミニチュアの制作：設計1 イメージ				
11	ミニチュアの制作：設計2 製図1				
12	ミニチュアの制作：設計3 製図2				
13	前期まとめ/課題提出確認 後期予定の確認				
14	ミニチュアの制作：材料計画				
15	ミニチュアの制作：制作 木材カット/木工工具の学習				
16	ミニチュアの制作：制作 木材カット/木工工具の学習				
17	ミニチュアの制作：制作 木材カット/木工工具の学習				
18	ミニチュアの制作：中間チェックと進行の確認				
19	ミニチュアの制作：制作 組み立て				
20	ミニチュアの制作：制作 組み立て				
21	ミニチュアの制作：制作 組み立て				
22	ミニチュアの制作：制作 組み立て				
23	ミニチュアの制作：制作 塗装				
24	ミニチュアの制作：制作 塗装				
25	ミニチュアの制作：制作 完成				
26	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	トータルデザイン		担当教員	内藤 秀樹	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作業務に携わっている。				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期26	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
商品知識や流行、店舗運営に関する知識など学習し、自分の作品をブランド化します。					
到達目標					
自分の作品をブランディングし、他との差別化をはかる。 作る楽しみは何かを忘れない気持ちを持つ。					
授業内容					
1, 2	CI・VI : CI・VIとは : 自分の好きな企業・ブランドのCI・VIを調べ、レポートにまとめる				
3, 4	CI・VI : CI・VIとは : 自分の好きな企業・ブランドのCI・VIを調べ、レポートにまとめる (作業)				
5, 6	CI・VI : CI・VIとは : 自分の好きな企業・ブランドのCI・VIを調べ、レポートにまとめる (発表) ロゴデザイン : ロゴデザインとは・ラフチェック				
7, 8	販売会POP用写真撮影の打ち合わせ				
9, 10	販売会POP用写真撮影の撮影立ち合い (前週休みは打ち合わせ)				
11, 12	販売会POP用写真撮影の撮影立ち合い				
13, 14	販売会POP用写真撮影の撮影立ち合い				
15, 16	販売会POP制作				
17, 18	販売会POP制作				
19, 20	販売会POP制作				
21, 22	販売会POP制作				
23, 24	卒制など各自作業				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	8大感性マップ : 8大感性とは				
29, 30	8大感性マップ : スクラップブック作業				
31, 32	8大感性マップ : スクラップブック作業				
33, 34	8大感性マップ : スクラップブック作業				
35, 36	8大感性マップ : スクラップブック作業				
37, 38	8大感性マップ : スクラップブック作業・自分のタイプ分析				
39, 40	8大感性マップ : スクラップブック作業・自分のタイプ分析				
41, 42	8大感性マップ : スクラップブック作業・自分のタイプ分析・それぞれを元にオリジナルブランドロゴ				
43, 44	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
45, 46	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
47, 48	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
49, 50	オリジナルブランドロゴ : 8大感性・タイプ分析を元にオリジナルブランドロゴを制作				
51, 52	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	Web販売実習Ⅱ		担当教員	渡邊 亮	
実務経験	アクセサリデザイン・制作会社代表				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
自分が制作した作品をWeb上で販売する為の実習。商品の撮影、画像修正、Web上へのアップ・メールチェック・商品管理・発送など、実際にWebショップで作品を販売します。					
到達目標					
作品の売り上げアップを目指す。 卒業後も各自でWebショップの運営が出来るようになる。					
授業内容					
1	サイトの構築と設定の確認①				
2	サイトの構築と設定の確認②				
3	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
4	発送、クレームの対応方法				
5	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
6	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
7	スマホでの撮影方法①				
8	スマホでの撮影方法② レフ版や背景の製作				
9	スマホでの撮影方法③ フォトブースを使つての撮影				
10	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
11	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
12	なぜ売れないか、なぜ売れるかを検証				
13	前期まとめ/課題提出確認 後期予定の確認				
14	サイトの構築と設定の確認①				
15	サイトの構築と設定の確認②				
16	売れるためにすること 目標と価格設定の方法の確認				
17	発送、クレームの対応方法				
18	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する ツイッター				
19	Web販売販促 SNSを使いWebショップへ誘導する インスタグラム				
20	スマホでの撮影方法①				
21	スマホでの撮影方法②				
22	スマホでの撮影方法③				
23	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
24	SNSの広告活動、商品の追加及び、入れ替え、撮影 毎回1点は必ず行う				
25	なぜ売れないか、なぜ売れるかを検証				
26	後期まとめ/課題提出確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	卒業制作		担当教員	ヨウル☆プッキ	
実務経験	立体イラストレーション作家を経て、造形デザイン作家として活動している。				
履修年次	2	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期26	単位数	後期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
デザインのコンセプト制作から立体物への展開、プレゼン方法までを学習します。卒業作品審査会・卒業制作展へ向けた準備と取り組み姿勢を学びます。					
到達目標					
2年間で習得した素材知識と技術でデザインされたオリジナル作品を制作。デザインを学んだ学生らしい斬新な卒業作品を作り出すことを目標とします。					
授業内容					
1, 2	各自卒業制作完成までのスケジュールを作成 デザイン内容確認と修正				
3, 4	①卒業作品制作スタート				
5, 6	②卒業作品制作／販売会ミーティング				
7, 8	②卒業作品制作				
9, 10	③卒業作品制作				
11, 12	④卒業作品制作：制作進行状況確認日				
13, 14	⑤卒業作品制作				
15, 16	⑥卒業作品制作				
17, 18	⑦卒業作品制作：制作進行状況確認日				
19, 20	⑧卒業作品制作				
21, 22	⑨卒業作品制作：最終確認日・審査日までの各自スケジュールを作成				
23, 24	⑨卒業作品制作：最終確認日・審査日までの各自スケジュールを作成				
25, 26	作品制作／制作内容・進行状況確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	イベント校外実習Ⅱ		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
美術館・文学館見学や展示会・写真展、企業訪問や卒業生との交流など、学校での通常授業以外での活動を通して、経験や知識を得て、自身の作品制作や進路活動などに生かします。					
到達目標					
実際にその場所に行くことによってしか得られない、その場の雰囲気などを体感し、作品展示や進路活動に生かす。					
授業内容					
1	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館など見学 ・イベント（販売会など）実施/参加 <ul style="list-style-type: none"> ・作品展開催 ・撮影会実施 ・卒業生との交流会 				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 雑貨デザイン科					
科目名	キャリアアップガイダンスⅡ		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	講義
授業数	前期13/後期13	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	就活スケジュール説明・年間予定表を元にスケジュール作成				
2	1・2年生顔合わせ、各自係の引継ぎ				
3	自己管理セミナー				
4	キャリアスタート				
5	就職活動①身だしなみについて				
6	キャリアシート結果振り返り				
7	クーリエ梱包・発送				
8	履歴書の書き方①（自己PR、志望動機）				
9	履歴書の書き方② 送付状、お礼状について				
10	校内販売会について1・2年生打ち合わせ				
11	販売会の反省・振り返り				
12	売上の計算方法、客数・前年比・達成率をスプレッドシートを使って計算				
13	前期振り返り				
14	後期予定表作成、就活について説明				
15	面接対策DVD視聴、面接について				
16	販売会反省・振り返り				
17	同面接練習				
18	ビジネスマナーテスト・名刺の渡し方				
19	ビジネスマナー答え合わせ				
20	パーソナルカラー検定自習				
21	社会保険について				
22	ハローワークについて/登録				
23	卒業作品制作				
24	卒業作品制作				
25	2年間まとめ、振り返り、教室片付け				
26	後期振り返り/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価